

8. トラブル等の報告

VTR-C号機の炉内搬入作業時に左腕を挟まれ骨折

(1) 概要

令和2年10月12日、処理仕係品をVTR-C号機の炉内に搬入する作業において、巻き取った養生用シートが落下してきたことから、作業員が咄嗟に左手で取ろうとした際に、誤って搬入用台車の倒れ止め手すりとVTRの荷崩れ検知センサーの支柱に挟まれ左手前腕部を骨折しました。(全治3ヶ月)

(2) 原因

VTRでの処理の際に真空にすることによって養生用シートが引込まれて、炉内異物吸い込み防止網に吸い付いて閉塞することを懸念したことから、途中で作業内容を変更して養生用シートを外しながら炉内搬入作業を行っていました。

被災者側に養生用シートが落下してきたので、慌てて左手を入れて取ろうとし、搬入用台車が動いているときに作業を行ったことが最大の原因です。

(3) 対策

稼働中の機器、装置に係る作業は、必ず装置を停止した状態で行うことを全員に周知徹底しました。且つ、毎月行っている11月の安全大会で再度指示を行いました。

現場に、手を入れないよう「危険」の注意表示を行いました。

発災当時の作業状況

左腕を挟まれた状況（再現写真）



9. その他説明事項

(1) 新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴う大阪事業所での対応状況

大阪事業所においては、体温測定等の健康管理、手指衛生及び咳エチケット（マスクの着用を含む）等による予防処置、時差出勤・在宅勤務の導入や出張の抑制、テレビ会議の推進など、人と人との接触機会を減らすための対策を講じています。

これまでに運転会社で10月と11月に各1名の感染者が発生し、保健所への連絡など、適切に対応しました。また、事業所内外での他者への感染拡大は無く、すでに2名は業務に復帰しています。



(2) 視察・見学状況

平成18年10月に見学受入を開始して以降、令和2年12月末現在で延べ1,491団体、11,578人が情報公開設備を視察・見学されました。視察・見学者の内訳は、地元市民をはじめ企業関係（PCB廃棄物保管事業者を含む）、行政関係、環境関係団体等の方々です。

なお、令和2年3月中旬からは新型コロナウイルス感染症対策として通常見学の受入れを中止しています。

表-22 視察・見学者数

(人)

年月	総数	企業関係	環境関係 団体等	一般関係	行政関係	学校・研修	自由見学	海外
平成18年度	2,129	793	790	113	282	62	55	34
平成19年度	3,333	1,511	1,018	527	148	44	40	45
平成20年度	1,100	316	430	13	168	52	91	30
平成21年度	650	237	183	19	79	64	51	17
平成22年度	624	152	212	34	87	101	26	12
平成23年度	482	231	51	2	128	23	36	11
平成24年度	501	176	149	1	75	60	31	9
平成25年度	465	189	80	1	175	6	14	0
平成26年度	518	158	141	21	111	81	0	6
平成27年度	280	100	77	1	60	34	1	7
平成28年度	412	85	191	3	76	34	0	23
平成29年度	474	91	257	0	39	57	7	23
平成30年度	291	34	85	29	116	10	2	15
令和1年度	309	60	122	0	51	16	5	55
令和2年4月～12月	10	0	0	0	10	0	0	0
合計	11,578	4,133	3,786	764	1,605	644	359	287

「環境関係団体等」：環境関係団体や議会等の各種団体

(3) 緊急時対応訓練実施状況

令和2年度は「漏洩発生」をテーマとして、グループごとに個別事象を設定し取り組んでいます。今後も毎月1回の訓練を計画しています。

但し、新型コロナウイルス感染症対策により消防総合訓練については、再延期しています。

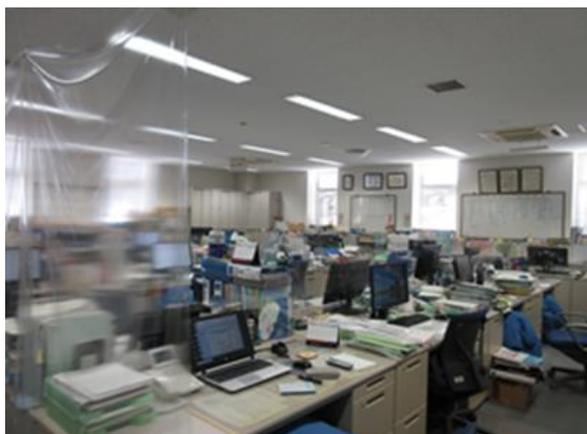
今後実施する予定の全体訓練（放水・消火器の操作訓練）等につきましても、感染症対策を重視した対応とします。

表-23 緊急時対応訓練実績

月 日	訓練内容	実施日
令和2年 4月開催	消防総合訓練(全員)	11月に延期
5月開催	火災対応訓練(VTRグループ)	6月10日
6月開催	漏洩対応訓練(中央制御グループ)	7月 1日
7月開催	漏洩対応訓練(解体グループ)	7月30日
8月開催	漏洩対応訓練(分析グループ)	8月19日
9月開催	漏洩対応訓練(分析グループ)	9月15日
10月開催	震災訓練(全員)	10月15日
11月開催	消防総合訓練(全員)	再延期
12月開催	漏洩対応訓練(中制グループ)	12月22日

・震災訓練（令和2年10月15日）

個人の安全確保（机下に身を隠す）



対策本部



(4)安全教育実施状況

無事故無災害でPCB処理を進めるため、所員の安全意識、知識の向上を図ることを目的に毎月安全教育を実施しています。

新型コロナウイルス感染症対策により書面開催や密を避けるための数回に分けての分散開催も採用しています。

テーマについては、災害事例、大阪市の環境施策の取組み、労働災害防止等、幅広くテーマを設けて実施しています。

表-24 安全教育実績

月日	教育項目
令和2年 4月開催	環境マネジメント教育 (書面開催)
5月開催	熱中症対策 (書面開催)
6月18日	災害事例 (分散開催)
7月開催	令和2年度 夏期定期点検工事説明 (書面開催)
8月20日	大阪市の環境施策の取組み (外部講師:大阪市環境局)
9月開催	火災が発生したら (書面開催)
10月開催	労働災害防止 (書面開催)
11月開催	停電が発生したら (書面開催)
12月開催	報連相 (書面開催)

・大阪市の環境施策の取組み (令和2年8月20日)

